

公立大学法人埼玉県立大学ティーチング・アシスタント等に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、公立大学法人埼玉県立大学（以下「本学」という。）及び大学院の教育及び研究における補助業務等を本学大学院の学生に行わせることに関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 ティーチング・アシスタント（以下「TA」という。）は、本学大学院に在籍する学生に対し、教員の補助者として本学の学生等に対する教育補助業務を行わせることにより、本学教育の充実を図るとともに、大学院生が将来教員になるためのトレーニングの機会を提供することを目的とする。

2 リサーチ・アシスタント（以下「RA」という。）は、本学大学院に在籍する学生に対し、研究補助者として本学において実施する研究に参画させることにより、本学の研究体制の充実を図るとともに、大学院生が将来研究者になるためのトレーニングの機会を提供することを目的とする。

(業務)

第3条 TAは、教育的配慮のもとに、主として講義、演習、実習、調査等に関する教育補助業務を行う。

2 RAは、教育的配慮のもとに、主として本学において実施される研究プロジェクト等に参画し、必要な研究補助を行う。

(資格)

第4条 TAは、本学大学院に在籍し、人物・学業ともに優れた者とする。

2 RAは、本学大学院に在籍し、人物・学業ともに優れた者とする。

(身分)

第5条 TA及びRA（以下「TA等」という。）は、本学の職員としての身分を有しない。

(委嘱期間及び従事時間)

第6条 TA等の委嘱期間は、4月1日から翌年の3月31日までの1年以内とする。

2 TA等の従事時間は原則として週15時間以内とし、年間100時間を限度とする。

3 前項の従事時間については、当該学生の研究、授業等に支障が生じないよう最大限の配慮をしなければならない。

(報償費)

第7条 TA等には、次の各号を基準として年度ごとに定める予算の範囲内で報償費を支給する。

一 TA 1時間当たり1,200円

二 RA 1時間当たり1,500円

(選考)

第8条 本学大学院生の指導教員は、TA等の候補者を選考し、所定の期日までにTA・RA計画書(様式第1号)及び候補者の履歴書(様式第2号)等を大学院教務委員会に提出する。

2 大学院教務委員会は、提出されたTA・RA計画書(様式第1号)及び候補者の履歴書(様式第2号)等を資料としてTA等候補者の書類選考を行い、TA等候補者を研究科長を通じて学長に提出する。

3 学長は、前項に規定する候補者の中から適任者を選考する。

(指導等)

第9条 指導教員は、TAによる教育補助業務を把握し、当該授業の安全管理に十分配慮するとともに、TAに対し、継続的かつ適切な指導・助言を行わなければならない。

2 指導教員は、RAによる研究補助業務を把握し、当該研究の安全管理に十分配慮するとともに、RAに対し、継続的かつ適切な指導・助言を行わなければならない。

(実績報告)

第10条 指導教員は、毎月、月の初日から末日までのTA等の従事状況を取りまとめの上、所定の期日までにTA・RA従事記録実績簿(様式第3号)を学長に提出しなければならない。

(庶務)

第11条 TA等に関する庶務は、事務局教務・入試担当が行う。

(その他)

第12条 この要綱に定めるもののほか、TA等に関し必要な事項は、学長が別に定める。

附 則

(施行期日)

この要綱は、平成27年6月1日から施行する。

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

この要綱は、令和3年1月1日から施行する。

この要綱は、令和4年9月9日から施行する。

この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

TA・RA計画書

埼玉県立大学学長 殿

申請者（指導教員）

氏名： _____

記

種別	TA				RA			
科目又は研究名								
委嘱者	学籍番号：				氏名：			
委嘱期間	年 月 日 ～ 年 月 日							
必要な 人数・総時間	人数	回数	時間(h)		総時間(h)/年間	合計時間(h)/年間		
	×	×		=				
	人数	回数	時間(h)		総時間(h)/年間			
	×	×		=				
	人数	回数	時間(h)		総時間(h)/年間			
	×	×		=				

学生がTA・RAの資格を有すると認められる理由：

TA・RAに対する教育効果（目的と期待される効果）：

提出先：事務局 教務・入試担当

様式第2号（第8条関係）

履 歴 書				
フリガナ 氏名		男・女	生年月日 (年齢)	
本籍地又は国籍			現住所	〒
学 歴				
年 月	事 項			
職 歴				
年 月	事 項			
学会及び社会における活動等				
年 月	事 項			
	(論文または学会発表等の資料として抄録を別途提出してもよい)			
賞 罰				
年 月	事 項			

T A ・ R A 従事記録実績簿

埼玉県立大学学長 殿

指導教員 氏名： _____

下記のとおり、T A ・ R A が従事したことを証明します。

T A ・ R A （いずれかに○）	学籍番号：
氏名：	生年月日：
住所：〒	

科目名または研究名：

月/日	従事時間（30分単位で記入）	従事した内容
/	: ~ :	
/	: ~ :	
/	: ~ :	
/	: ~ :	
/	: ~ :	
/	: ~ :	
/	: ~ :	
/	: ~ :	
	合計 時間 分	

従事したことによる教育効果：

振込先（新規委嘱時・変更時のみ記入）：		
銀行	支店	種別（普通・当座）
口座番号	名義（ｶｷﾌﾞﾀ）	

提出先：事務局 教務・入試担当